

## 令和5年8月国見町教育委員会定例会 会議録

1. 招集日時 令和5年8月21日(月) 午後5時15分
2. 招集場所 観月台文化センター
3. 出席委員  
1番委員 高橋 幸子(教育長職務代理者)  
2番委員 志村 裕美  
3番委員 中村 裕美  
4番委員 引地 亨  
5番委員 菊地 弘美(教育長)
5. 説明のため出席  
教育総務課長 大勝 晴美  
教育施設課長 中條 伸喜  
生涯学習課長 小野 笑子  
指導主事 高橋 正浩
6. 書 記  
課長補佐兼総務係長 豊野 好洋  
こども教育係長 五十嵐 佐和
7. 傍 聴 者 なし
8. 開 会 午後5時15分
9. 教育長あいさつ
10. 会議の成立 教育長が、教育委員半数以上の出席であり、会議が成立していることを宣言した。
11. 会議録署名人 会議録の署名人について、1番高橋幸子委員、2番志村裕美委員を教育長が指名した。
12. 会期の決定 教育長が会期を諮り、本日1日とすることを決定した。
13. 会議録の承認 事務局より7月定例会会議録の概要について説明し、異議なく承認された。
14. 教育長報告  
(1) 教育長出席会議等について  
教育長の出席会議・行事等について、別紙資料のとおり報告した。
15. 議事  
議案第17号 令和5年度国見町一般会計補正予算(第4号)(教育費)に対する意見について  
各課長より別紙資料に基づき説明し、異議なく承認された。  
なお、各委員より出された意見は以下のとおり。  
志村委員 保育園や幼稚園施設のランニングコスト調査の予算はどこに計上されているのか。  
教育施設課長 今回は保幼小中体育館施設について一括で調査するため事務局費に計上している。  
中村委員 調査結果はいつ頃にわかるのか。

教育施設課長 年明け以降に調査結果が出る見込み。

議案第18号 教育委員会の事務に関する点検評価報告について

各課長より別紙資料に基づき説明した。

本日の協議をまとめて後日確認することを確認した。

なお、各委員より出された意見は以下のとおり。

・図書館事業

高橋委員 図書室から図書館になったが、もっと図書館を使った取り組みがあれば評価できるのではないかと。

・観月台カレッジ

高橋委員 このような取り組みは他にはあまりないので、有識者の先生からは評価されていないのは残念。参加者がもう少し充実感を得られるような取り組みがあればよい。

教育長 確かに子ども読書活動推進会議などで子ども向けはやっているが、大人向けは課題になっている。

生涯学習課長 今年から大人の文学講座を始め、好評である。場所が狭いので、2階の児童室の活用も検討中。

高橋委員 子どもたちと同じように、大人もおすすめの本を紹介したりして活動が取り上げられるようになればいいと思う。

生涯学習課長 ブックカフェの皆さんがポップを作ったり、おすすめ本コーナーを作ったりしてはどうか。

引地委員 今だと本屋大賞や実際に働いている人が選んだ本が紹介されていていい。そういうのはどうか。

教育長 観月台カレッジは、去年に比べて参加者が増えていてうれしい。自分たちでやってきたことを発表し、他の人に伝えることができればよりおもしろくなると思う。

・教育支援センター「ステップ」

中村委員 ステップはいい取り組みだと思う。開催日以外も来たい子がいたのはいいと思う。福島市では不登校の子にオンライン授業をしていると聞いた。検討してはどうか。

・スクールサポートスタッフ

中村委員 スクールサポートスタッフはいつまで続けられるのか。

教育総務課長 県補助事業を使っていて、令和6年度は継続できるか未定。

・スクールカウンセラー

中村委員 町費でスクールカウンセラーを配置し、相談できる体制があるのはよい。さらにリラックスできるソファやカフェのような場があればよい。

・スクールバス

中村委員 ドライバー不足問題が心配。

・給食の量

中村委員 給食の量が少ないという話を聞く。特に育ち盛りの中学生は十分な量なのか。

教育長 肥満傾向の子どもが少し増えていて、国見は中学生で国の基準より30キロカロリー

ほど減らして提供している。給食の配膳時に食べる子と食べない子で差が出てしまい難しい。

高橋委員 30キロカロリーはごはんの量でも違いが出るのか。

教育長 給食センターからは影響が出ないように同じく分けるよう配膳の先生にお願いしている。ただし、残った場合におかわりして食べる子が多く食べてしまっている。

- お弁当

中村委員 共働きが増えていてお母さんの負担が大変なので、保護者としては幼稚園の弁当の日はないといい。また、お弁当の日の意味があいまいでわからない。

志村委員 子どもの家庭状況を確認するためと聞いたことがある。

高橋委員 お弁当を通して親子のコミュニケーションを図るという意味もあるかもしれない。なぜ水曜日なのかは確認する必要がある。

教育長 すぐにこの場で決めるのではなく、幼稚園に確認し、本当にそれでいいのか確認して必要であれば検討したい。保護者と懇談するなどの検討も必要か。

- 給食費の無償化の周知

教育長 給食費を無償化して3年が経過した。職員は、給食の材料は食材ではなく教材だという認識を持ってやってくれているが、保護者は給食が無償化になっていることを知らない人もいる。

中村委員 何でも無償化すると元の金額がわからなくなる。給食費を払ったことがなければいくらかわからない。

高橋委員 それが当たり前だと思ってしまう。どうやって家庭に伝えるかが課題。

教育長 逆に給食が出ない場合に心配なお子さんもいる。その場合、子ども食堂が必要となるが、地方ではできるところが少ない。だから町でやるしかないし、しっかり食育と結び付けて進めていきたい。

志村委員 国見町では、献立にレシピを載せたり、献立会議にも養護教諭が入っている。栄養士によっては、この食材は自分が嫌いだから出さないとか、一人の栄養士が長く献立を作っていると月が替わったのにカレーが続くなど、偏りが出てくることがある。その点は、献立会議に養護教諭の先生が入っているのでしっかり見てもらえる。また、道の駅から地元の野菜を集められるのでよい。

教育長 道の駅が安定的に出荷するためのカレンダーのようなものを作っていて、それを基にして決めている。この時期だったらこれが出せるというのがわかるのでありがたい。

- くにみ学園構想

志村委員 くにみ学園構想事業については、課題があったり評価も大変だったと思うが、鈴木昭夫先生からは、「施設を新たに建設しなくてはならないという構想が十分理解されていない」、「現実的には「費用、財源等」の問題もあり、町民には難しい選択が迫られている」、「学園構想により使用されなくなる施設はかなりの数と敷地面積となるが、町民にとっては大きな不安材料になっている」という評価であり、どういうことだったら評価されるのかという感じがした。構想を議論している中で、教育現場の課題等、少子化やいろいろな支援が必要なおさんが増えていくと課題が見えてきた。その中に、施設の老朽化も出てきて、

危険性が見えてきて、その点は先ほど令和5年度補正予算で調査費用を計上できた。今回は令和4年度の評価だが、4年度の評価をしたうえで、5年度に予算化できたというのは評価しているのかなと思う。また、建物の老朽化と言われても、中学校の表面はきれいに塗装されていて、中を見ても鉄筋コンクリートで頑丈だとは思いますが、実際にどのような形でどのようなリスクができるのか、老朽化といっても指標がわからないまま、保育所、幼稚園、小学校、中学校をひとくくりにしてしまっていたので、これから具体的な数字につなげて、0～15歳にするのか、小中だけにするのかこれからだと思うが、そういう具体的な数字を挙げながら検討できるのであれば評価につながるのではないかなと思う。

教育長 教育委員会でも進め方など反省する点がある、という書き方をさせていただくことがあるので理解してほしい。それがあから令和5年度はもっと丁寧に進めていきたいということを進めているところ。

- 総合型地域スポーツクラブ、部活動地域移行

志村委員 中学校の部活動は3年間しかないの、スポーツクラブと部活動を最終的にはつなげていくのだと思うが、中学校とスポ少などの指導者がしっかり連携しながら整理していければいいと思う。中学生は3年間だけで短いのでうまくいくかが心配。

教育長 中学校で子どもたちは3年間しかないの、今の部活動が少なくなっている、そこをどうしようかというところを現実に取り組んでいるところ。

引地委員 部活動地域移行は、最終的には学校教育から地域へ完全移行ということだろうが、まず土日を地域に落とすということで、最終的に総合型地域スポーツクラブで受けるんだと思うが、地域移行を早くしても、その母体ができないと進まないの、総合型地域スポーツクラブをしっかりした組織として運営して、そのあとに部活動を入れた方がいいと考える。どちらにしろ問題はたくさんあり、このままでは先細りになるのは目に見えている。

- 虫歯のり患率

志村委員 歯の治療については前から指摘があったが、具体的にはどのような指標で進めていくのか、その評価をどうするのか、虫歯だとそれ以外に内臓も悪くなったりする。どのような対策をしていけるのかを評価指標を加えて成果が見えるようにできないか。

教育長 治療率が悪いが、なぜ悪いのか。り患率と治療率は分けて考えないといけない。

中村委員 フッ化物洗口は小学校ではやるが、中学校ではやっていない。中学校でもやればもっと成果は上がるのでは。

教育長 フッ化物の塗布に心配を持っている保護者もいるが、医療の考え方からはやった方がよいという結果は出ている。ほけん課でしっかり説明して、保護者から同意をもらってから進められればよい。

- ガラスバッジ検査

志村委員 ガラスバッジの検査はまだやっているのか。継続する基準は何か。

教育総務課長 ほけん課で中学校までの家庭に希望を確認して実施している。希望者と直接やり取りしているので知らない人が多いのかもしれない。

教育長 結果としては、直接重大な数値が出ている人はいない。不安に感じている人はいるので継続している。

志村委員 ガラスバッジで空間線量を気にする人がいるのであれば、食べ物についても気にする人はいないのか。食材モニタリングをやめてしまったが、それに対する反応はあったのか。  
教育総務課長 給食の検査のときに聞いてみたが、気にしている人はいなかった。

・防犯カメラ設置

中村委員 防犯カメラの設置は、保育所や幼稚園は必要ないのか。  
教育施設課長 保育所と幼稚園はすでに設置してある。ただし機器に不具合があり修理は必要。  
教育長 小中学校は敷地がオープンなので侵入者を監視するというよりは、抑止効果を期待している。

16. 協議・報告

【協議事項】

1 総合教育会議協議テーマについて

総合教育会議協議の議題について、各委員から意見をいただいた。

中村委員 国見だけの問題だけではなく、その時に起きてる問題とかはどうか。いじめと不登校児の支援充実、ICT教育の充実、教職員の多忙化解消、家庭教育支援と子育て支援、体力と学びに向かう力の向上、部活動の地域移行など。

高橋委員 私は、教育委員会というと学校、幼小中の話になってしまうが、健全な子どもが育って学んでいくためには家庭と大人のあり方が大事だと思う。町長も幸せな国見町にと言っているのだから、子どもが子どもらしくいられるために大人たちはどうしなければならないのか。大人が生き生きと年を取っていける町でありたいと思う。せっかくの総合教育会議なので、根本には教育があるが、教育に偏らず、政策として考えてもらえるような話にしたい。

教育長 おととしは認定こども園の話の中で、志村委員から大きな学園のようなところがあるという話を出してもらったり意見があった。去年は社会教育、社会体育の中で体育館をどうしていくのかという話をしてもらった。いまの高橋委員からの話で、家庭教育になるか、大人の関わり方になるのか、大人のような生き方を子どもたちに見せるということとはすごく大事ではないか。

教育長 中学生など早いうちから職業観、自分の軸を持つ、体験だったり学びから育っていくことが、将来を選択するとき自分ということを示すことにつながる。

高橋委員 納税、株式なども小学生から学ばせないといけない。小さいうちから納税は自分で払うという意識、高齢者が生き生きと暮らしている姿、大人が輝ける姿を見せてあげないといけない。

教育長 次回までに今日の話を含めてテーマを決めていければと思う。

【報告事項】

1 総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会について

生涯学習課長より、別紙資料に基づき説明した。

2 部活動地域移行について

教育総務課長より、別紙資料に基づき説明した。

高橋委員 中学校の下校時間は何時か。土日だけ先生が変わるのはどうなのか。例えば吹奏楽

部は平日は学校の先生が指導して、土日は別の人が指導した場合、休日の大会はどうなるのか。令和7年の期限を見て議論していかなければならない。

教育長 下校時間は平日はそのまま。部活動の中でも吹奏楽部が一番難しい。国もそのことはわかっている、文化部活動の地域移行は一緒に進めるが課題が多いとしている。特に吹奏楽部はパート事に練習をして、まとめるという練習も必要になる。また地域移行をする時、楽器はどちらの持ち物なのか、会場は学校を使えるのか等問題になってくる。

中村委員 中体連や高校のスポーツ推薦はどうなっていくのか。

教育長 地域のスポーツクラブに入っている状況としては今までと変わらない。

中村委員 部活動がないところは大会に出られないのか。

教育長 中体連とは完全に分けて考えてもらいたい。中体連は先生方が教育活動の中で行っている。地域クラブは各団体で統一して大会がある。

引地委員 今は部活動に入らない子もいるが、なんとなく入る子が多い。それが完全に地域に移行すると、平日は、指導者の部活指導できる時間が夜になるので、一度家に帰って、また来るとかという親が送迎が面倒になるので入らなくなる。最終的には人数が減っていくのは確実だと思う。

教育長 基本的な考え方が、子ども達の放課後の時間は部活動の時間だったが、土日の時間を子ども達に返すというのは地域に返すということ。平日も同じで地域で考えてくださいということ。そこをどうしていくかが悩ましい。平日、働いている指導者が夕方に部活動の指導するのは難しい。そうするとスポーツを職業にしているスポーツクラブやインストラクターに頼むことも必要になる。でも国見にはないので、広域で連携して進めていかなければならないのだと考える。

まだ時間はかかるが移行できる場所は移行していく。これまで部活動になかった種目も地域でできるのであれば参加する環境づくりをするというのが今の取り組みです。

### 3 小中学校に係る学校部活動の方針・スポーツ少年団活動における熱中症予防について

高橋指導主事より、国見町立小中学校に係る学校部活動の方針について資料に基づき説明した。

生涯学習課長より、スポーツ少年団活動における熱中症予防について資料に基づき説明した。

### 4 教育総務課報告

- ① 令和5年度全国学力・学習状況調査について
- ② 給食センター体験ツアーについて
- ③ くにみ幼稚園預かり保育レク活動について
- ④ イキイキ子育てクラブの活動について
- ⑤ 中体連の結果について、県大会に出場を報告した

### 5 教育施設課

- ① 交通安全グッズ寄贈（保育所・子どもクラブ）について
- ② ダンスインストラクターによるダンス教室（子どもクラブ）について

### 6 生涯学習課報告

- ① 地域学校協働本部事業について
  - (1) 夏休み学習会について
  - (2) 国見っ子わんぱく広場について
  - (3) 夏休み親子工作教室について
  - (4) 少年仲間づくり教室「キャンプ」について
- ② 図書事業について
  - (1) 子ども司書講座・活動「図書館見学ツアー」について
  - (2) 子ども司書活動「おはなし会」について
- ③ スポーツ事業について
  - (1) スイミングスクールについて
  - (2) 文化・スポーツ活動等激励金交付式について
- ④ 芸術文化事業について
  - (1) ベーゼンドルファー特別試弾会について
- ⑤ 青少年育成事業について
  - (1) ごみ拾い大作戦！について
  - (2) 奨励金交付式について
- ⑥ 今後の予定について

#### 7 その他

- ・令和5年9月教育委員会は、9月19日（火）午前10時より国見小学校で開催予定
- ・福島県市町村教育委員会連絡協議会主催の教育委員・教育長研修会は、8月24日（木）午後1時より、パルセいいざかで開催

17. 閉 会 午後8時35分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和5年8月21日

議事録署名人

1 番委員

2 番委員

会議書記

課長補佐兼総務係長